

私、折乃笠は1982（昭和57）年大型商用車メーカーに入社し、それ以来エンジニアとして全力で突っ走ってきました。設計部長、技術管理部長やダカールラリー戦闘車のチーフエンジニア（開発責任者）を歴任しました。開発の仕事というものは、途中の道で、多くの難所、行き止まり、登りきれない坂があります。何度も立ち往生しながらも、何とか歯を食いしばって乗り越えてきました。

そんな経験と思いを若い人たちに伝えたくて、2007年満50歳の時、折乃笠部長ブログを部内、社内に発信開始しました。最初は軽い気持ちで作成、発信していたものが、やがて自身の知見や知識が広くなり、新しい価値観や希少な経験ができ、私の人生の方向を大きく変えることになりました。もし、この折乃笠部長ブログをやらなかったら、人間らしく生きるという一生のテーマにいきつかなかったでしょうし、今の自分はなかったと思います。まさしく、50にして天命を知るでありました。

今思い出せば、ほんとに軽い気持ちでブログを開始しています。原文を紹介します。

2007年6月4日 ブログ開始

皆さんこんにちは！今日は生まれて初めてのブログ。デビュー戦です。なぜ、ブログかって？

目的

- ①皆さんとコミュニケーションを強める
  - ②業界、社内内部の情報を伝える
  - ③我が部の進むべき方向を考える
  - ④私を知っていただく
- ん、何かこう、硬いな。もう一度。

進め方

- ①皆と楽しい話、悩み事、愚痴の言い合いをする
  - ②興味のある話題を面白おかしく伝える
  - ③部を明るくする。にはどうする？を一緒に考える
  - ④私の日頃の行動と考えていることを暴露する
- これで行きましょう！

ブログにさっそく読者から反応がありました。

「一日の始まりに、モチベーションに火を付けるべく毎朝チェックします！」「部長が身近な人に感じられます！」など。

滑り出し好調。責任重大です。当時、相当なプレッシャーとなりましたが、部長としての自覚が増しました。

自分を褒めてあげたいのは、開始からの約6年間、1日も休まず毎日発信し続けたことです。全部で700個くらいのブログを書きました。毎日残業で午前さま、土曜日でも休出という超多忙の中、よくぞ頑張りました。「継続は力なり」を不言実行で読者に伝えたいのです。読者は、私がいつブログを書いているのか、首をかしげていました。通勤電車の中でアウトプットイメージを考え、それに関する情報収集を本や雑誌、テレビやインターネット、場合によっては図書館で調べる、現地へ行ってみるなどしてストーリーを作り、日曜日朝4時に起きて1週間分のブログを書いていました。

本当にこのブログをやってよかったと思ったのは、ブログでの話題提供をきっかけに、読者（社員）が仕事について、純粹に、本気で議論し、建設的な解決策を見出していった時でした。ブログがコミュニケーションツールとして活躍し、社内で活発に意見交換をして皆が前向きに考えるようになったこと、意見を臆せず自由に語れるようになって、部長

として本当にうれしかったです。

このたび、読者の皆様には本書をお読み始めていただき誠にありがとうございます。私、折乃笠といたしましたは、

全ての読者の方が、笑って涙して感動して元気になれますように。  
若い方が仕事以外にもいろいろなることに興味を持てますように。

ビジネスパーソンの方が少しでも仕事の進め方の参考にできますように。  
サラリーマン以外の方がサラリーマンも良いもんだと思えますように。

そして、全ての読者の方が読み終えた時、人として何が大切で、真の幸せとは、を考えていただけるように願っています。